

箱根登山電車

「箱根湯本－強羅間開業100周年キャンペーン」を開催

～記念イベントの開催や記念グッズの発売などを実施いたします～

箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：府川光夫）では、2019年6月1日（土）から、2020年3月31日（火）までの間、箱根湯本－強羅間開業100周年を記念して「箱根湯本－強羅間開業100周年キャンペーン」を実施します。

同区間は国内有数の山岳路線で、山岳鉄道の本場であるスイスのベルニナ（現レーティッシュ）鉄道の技術を模範にし、1919年（大正8年）6月1日に開業しました。当社では、この節目の年を迎えるにあたり、お客さま・地域の方々への感謝の気持ちを表し、様々なイベントを実施してまいります。

キャンペーンの概要は、下記のとおりです。

記

1. キャンペーン実施期間

2019年6月1日（土）～ 2020年3月31日（火）

2. ロゴマーク

「天下の険」と呼ばれる箱根を、3回のスイッチバックを行いながら上り下りする登山電車の特徴を、お祝い感のあるリボンで表現しました。



3. その他

（1）実施イベント等を含めた詳細情報は、決定次第当社ホームページ等でお知らせいたします。

（2）100形車両（103－107編成）の引退について

つりかけモーター（※）を備える当社最後の車両である100形車両（103－107編成）が、2019年7月に営業運転を終了します。当社では、引退にあたりイベントの実施等を予定しております。

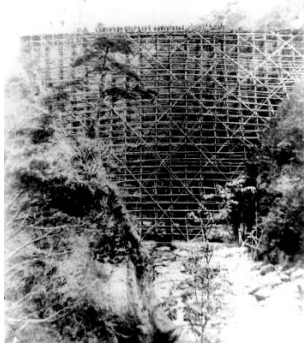
※つりかけモーター方式

当社や路面電車のような小型車両を使う鉄道で使用される。

つりかけ方式では振動する際に独特の駆動音がすることも特徴として挙げられる。



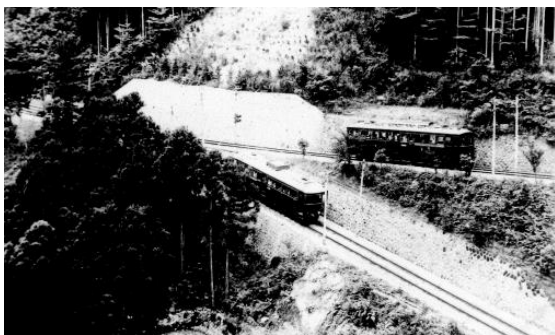
4. 写真で振り返る登山鉄道線の歴史【参考】



早川橋梁建設工事
【下田組提供】



出山信号場付近建設工事
【下田組提供】



開業当時の登山鉄道（出山信号場付近）



開業当時の登山鉄道（大平台駅）



開業当時の早川橋梁



開業当時の登山鉄道（小涌谷駅）

以上